

ベトナム・インドネシア・マレーシア  
状況レポート(8月)

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小企業の DX アドバイザーのリーディング・プレーヤーである株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島 将典、資本金:41 億 50 百万円、東証一部上場【証券コード:8275】)では、宮城県内企業・団体等の皆様にお役立ていただくため、弊社海外拠点があるベトナム・インドネシア・カンボジア・ミャンマーを中心に東南アジア圏それぞれの地域における、現地情報をご紹介します。今回は、新型コロナウイルスの感染が増加傾向にあるマレーシアを中心にご紹介します。

・東南アジア各国の新型コロナウイルス感染・制限状況

国	感染者数/1日※	活動制限
ベトナム	11,457 人 増加傾向 (8月21日～8月27日の平均) 先月同時期対比+3,779 人	集団感染が確認された地区では、外出制限措置を実施。感染者との接触者は原則 14 日間の隔離が行われる。
インドネシア	13,347 人 減少傾向 (8月21日～8月27日の平均) 先月同時期対比-28,076 人	感染拡大地域に対して事業所、工場、商業施設、交通機関などで活動制限はあるが緩和傾向。エネルギー、物流・運輸などの仕事では、最大 100%の出勤が認められている。
マレーシア	21,626 人 増加傾向 (8月21日～8月27日の平均) 先月同時期対比+4,929 人	2P にて詳細記載
カンボジア	425 人 減少傾向 (8月23日～8月29日の平均) 先月同時期対比-288 人	カンボジア全土に夜間外出禁止、各都や州ごとに不必要な移動規制は継続。カンボジア全土でマスク着用及びソーシャルディスタンス確保義務が発令、違反者には罰金。(5,000 円～27,000 円)
ミャンマー	2,107 人 減少傾向 (8月21日～8月27日の平均) 先月同時期対比-2,627 人	外出時のマスク着用義務や、午前 0～4 時までの夜間外出禁止、集会禁止、入国ビザの発給停止などの各種制限。

※出所:WHO、カンボジア保健省の情報を元に弊社作成

## ・マレーシア

### 規制とルール

マレーシアでは、政府が開発したコロナを管理するアプリ(MySejahtera)が活用されています。マレーシアへ渡航する外国人も、このアプリのダウンロードが義務付けられており、マレーシア国内での行動は把握され、行く先々でアプリを通してのチェックインが強いられます。検温、ワクチン証明、定期的な問診提出などは、アプリ経由で実施をする必要があります。また、ほぼ毎週末にコロナに関する規制とルールが変更されており、国民は正しい規制の把握やアプリの利活用が出来ていないことも散見されています。依然として、州を超えた外出は禁止されており、や無負えない場合に限り、書面をもって州越えの理由を最寄りの警察署に提出し、許可を得てから移動が可能となります。8月第4週からは、ワクチン接種完了2週間経過した人に限り、店内飲食や買い物が許されるようになりました。

### 街中の状況

5月末に発令された3度目のロックダウンが継続されており、製造業、小売業、飲食業、金融業など一般のオフィス、政府官庁も含め全てにおいて行動制限が強いられており、公共交通機関も含め街は閑散としています。

そのような背景のもと、オンラインショッピングやフードデリバリーは、ステイホーム奨励下、昨年からの引き続き盛況で街中を走るのにはデリバリー関連のバイクや自家用車のみという状態が続いています。8月第4週目からは、都市部でのワクチン完全接種者の割合が91%になったことを受け行動制限がやや緩和されていますが、国民はコロナに強い脅威を感じており、様子見でまだまだ外出は避けたいという人も多いのが実情です。また、これまで営業が長らく許されていなかった美容業界の中で理容、美容店の営業も基本サービス(散髪のみ)で営業が可能となりました。



## 飲食店の状況

現在も飲食店は、持ち帰りもしくはデリバリーのみ(夜 8 時まで)での営業が続いております。マレーシアは、元々持ち帰りの文化があった国でしたが、今や屋台料理などもスマートフォンでの注文と支払い(オンライン決済)に進化しています。また、今まで持ち帰りやデリバリーをしていなかった和食(刺身、寿司)やラーメンまでも、今や家庭で楽しめるようになってい

ます。国民は、海外のみならず国内旅行にも行けない(散財できない)欲求を、食べ物で満たそうとホテルレストランや高級レストランの食事の注文が増加しています。デリバリーにかかる費用は 2~8RM(50 円~200 円くらい)もしくは一定額以上の購入で無料になるよう設定されており、日本とほぼ同じです。

8 月第 4 週からの規制緩和により、飲食店の営業が可能となっており、その中でも日系和食レストランは、早々に再開しているところが目立ちますが、店舗の床面積による人数制限や、政府が開発したコロナのアプリを通じた様々なチェックやルールが多く、思うように客数が増えていないのが現状です。

## 小売店の状況

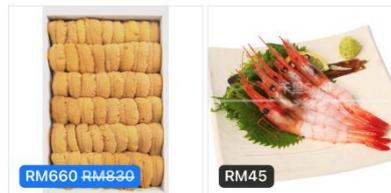
今回の 3 度目のロックダウンは、過去の 2 回以上に厳しい罰則が強いられており、各大手スーパーマーケットや量販店も通常の営業が難しい為、オンラインショッピングアプリや EC サイトが軒並みオープンされております。一般的な食糧品だけでなく、日本の宮崎牛や近江牛をはじめとする和牛、日本からの海鮮、果物が売られており、販売手法もライブ販売など多様化しています。ここへきて、急に増えた高級食材の供給は、既存の食品輸入業者のみならず、余剰気味のシンガポール、タイから流れてくるものも非常に多く、マレーシア市場への新規参入者が確実に増えてきております。8 月第 4 週の規制緩和により、ブティックなどアパレルの営業も許可され、接種完了者は、買い物に出歩けるようになっております。

Shop



INARI (SWEET BEA...

Hokkaido Hotpot S...



Uni Narabi (Straigh...

Amaebi Sashimi 甘...

SENDO ICHI SEAFOOD

**NAGAIKI MUSK MELON**  
千葉産 長生マスクメロン ±1.8KG/PC



- Juicy & Refreshing Texture
- Limited Quantity
- Imported from Japan
- Exclusively Online

RM220/PC  
RM420/2 PCS  
\*RM210/PC  
RM950/5 PCS  
\*\*RM180/PC

Find out more at [www.sendoichi.store](http://www.sendoichi.store)  
While stock last. T&C applies



Fruits  
Japanese Peach Yamanas...

RM449.00

Add to Cart



Fruits  
Japanese Peach Yamanas...

RM79.00

Add to Cart



Fruits  
Japanese Peach Yamanas...



Fruits  
Japanese Peach Yamanas...

## ・ベトナム

ホーチミンの社会隔離措置が更に強化され、基本的に自宅から外に出られなくなっております。買い物に外出することも原則禁止となっており、軍からの配給を受けるか、地域の特別ワーキンググループに購入の代行を依頼する必要があります。また、近隣のドンナイ省では社会隔離措置の強化を発表していないものの、タクシーや小売店などのサービスが全て止まっているなどの情報が出ております。



・地域の特別ワーキンググループ(バイク)



・軍による配給

社会隔離措置が適用されている地域を中心に、従業員の出勤にも制限が出ており、工場などでの操業継続の為に、従業員の泊まり込みが要請されるケースが多く、結果として稼働率の低下を招いております。

サプライチェーン、物流への影響も出ており、航空便の減少や海運コンテナの不足による物流コストの上昇や遅延が多く出ております。

## ・インドネシア

8月29日の新規感染者数は7,429人と、6月中旬の水準に低下しており、ジャカルタ特別州の直近1週間の平均陽性率は8.0%、ICUの占有率は37.5%、隔離用病床は26%と、医療状況も改善傾向にあります。日本でワクチンを2回接種した駐在員の帰国も8月末から増えてくると予想されております。政府が導入する活動制限(PPKM)では、ジャカルタ特別州、西ジャワ州ボゴール、ブカシなどで、ショッピングモールの来場者数、教育活動などが緩和されました。一方で、出勤率等に大きな変更はないものの、100%出勤の試験を実施する為の参加企業数拡大などの動きもあります。感染状況が改善する中で、通常の企業活動をいつから認めるのか、今後の政府の判断に注視が必要となっております。

サプライチェーン、物流への影響は、一時的・限定的に出ましたが、経済活動の再開に伴い各国の輸出量が増えていることから、コンテナの不足とそれに伴う物流コスト上昇という問題が出てきており、インドネシアからの送り先の国によっては通常の2.5倍程度に跳ね上がっております。